

## 資源エネルギー庁長官官房総務課 パブリックコメント担当宛

### 第5次エネルギー基本計画策定に向けた御意見の募集について

【氏名】	京都府保険医協会 政策部会 担当：二橋英紗子
【住所】	京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町637 インターワンプレイス烏丸6階
【電話番号】	075-212-8877
【FAX番号】	075-212-0707
【電子メールアドレス】	<a href="mailto:futahashi@hokeni.jp">futahashi@hokeni.jp</a>
【意見】	<p>福島第一原発事故発生から約7年が経過する現在も、約2.4万人の人々が避難指示の対象となっており、到底事故が収束したとは言えない状況です。日本の原子力緊急事態宣言は現在も解除されていません。事故処理の困難や立ち遅れに、国民の多くが不安と不信感を抱いている中、基本計画に記されたように、「福島第一原発事故を真摯に反省し、経験を教訓」とするのならば、原子力発電を「基盤となる重要なベース電源」と位置づける計画はありえません。</p> <p>新しい「エネルギー基本計画」では、①稼働中の原発をすべて停止すること②再稼働の強行は絶対行わないこと③老朽化した原発、また津波などのリスクがより高い原発から廃炉とすること④すべての原発を着実に廃炉とすること⑤破たんしている核燃料サイクル政策は即刻中止し、安全な処理・処分方法の確立のための研究を進めること⑥原発の輸出をやめること⑦再生可能エネルギーへの転換を推進する視点で計画を再策定すること一を求めます。</p>